

いいね:11

Q1. 安芸高田市にはいわゆるビジネスホテルというものがなくて、三次市や広島市内までいかないと宿泊がしづらい状況です。ビジネスや観光において、この街が単なる通過点にならないためにもそういった大きめの宿泊施設の誘致・整備が必要だと思います。

●市長からの回答

民間企業の誘致には、前提として仕事や旅行で安芸高田市を訪れる人の数を増やしていく取り組みが必須です。時間は掛かりますが、地道に盛り上げていくしかありません。当面は、湯治村や湯の森を案内してみてください。

いいね:7

Q2. 私たちが住んでいるところから若者のほとんどが地元を離れて就職していると思います。そういった中で、若者を取り戻すことももちろん重要ではありますが、逆に流出させず、留まってもらうための方針などはお考えなんでしょうか。

●市長からの回答

義務教育から後を上手く繋げていきたいと考えています。あくまで一例ですが、医療福祉分野の就職に有利な専門学校の誘致など。他とは違う魅力があれば、他から人を集めることも可能なはずですが。ただし、色々と同時並行で進めてやっと辿り着く話なので、中長期的な政策になると思われます。

いいね:7

Q3. 銀行にお勤めだった市長さんの目から見て、安芸高田市のどんな部分をコストカットできると思いますか？

●市長からの回答

全ての分野が対象となります。公共事業は採算が悪いのが当たり前です。ただし、採算の悪さはしっかりと把握し、事業の妥当性を吟味しなければ、他に悪影響を及ぼします。ゆえに、ありとあらゆる分野でコスパを意識し、できるだけコストを抑える発想を持たねばなりません。

いいね:6

Q4. あじさいネットをなんとかしてください。料金は高いし、光回線とは思えないほど速度が遅いです。更にあじさいネットの会社が安芸高田市を独占している状態で、NTTなどの他の光回線を契約できない状態になっているのは大きな問題であると考えます。本市内に企業を誘致する際にもネット環境は非常に重要視される事項ではないでしょうか。

●市長からの回答

民間が光回線を展開する計画がないため、あじさいネットに行き着いた経緯があるようです。これからの時代、ネット環境の整備は社会の死活問題なので、改めてできる限りの対応を検討していきます。

いいね:5

Q5. 近いようで遠い吉田、向原間の交通インフラ整備を進めていただきたいです(特に夜間)

●市長からの回答

バスの運行時間は改善を検討します。なお、向原吉田道路は2024年に供用開始の予定です。もっと先を展望すれば、ライドシェアや自動運転で繋がるまちを目指していこうと思っています。

いいね:5

Q6. 現状課題として、少子高齢化の問題があるのは皆さんご存知だと思います。出ていくのは若者の勝手と考えられる方もいると思いますが、実際は安芸高田市での仕事がなかったり、安芸高田市ではしたいことができないなどの理由が大半だとおもいます。所信表明も拝見しましたが、今後どう変わっていくのか具体的な例を含め教えていただきたいです。

●市長からの回答

やりたいことができる、その実現にはかなりの時間が必要だとみています。少しずつ、小さな成功事例を積み上げ、「やりたいことができる」という「自由」を感じられる場所にしていきたいと思っています。企業誘致で雇用を増やすよりも、個人事業を起こし易い環境や芸術関係の人が集まる場所を狙う方が実効性があると感じます。なお、少子高齢化や人口減少は現象に過ぎません。過去に設計した制度が機能しなくなっている点こそが問題です。つまり、制度を適切に調整できれば解決できます。そして、制度を変えることこそ政治の役割です。

いいね:5

Q7. 安芸高田市に現在産婦人科がありません。里帰り出産ができない状況にあります。子育てしやすい町づくりへの一歩として、安心して地元に戻ってこれる環境・医療設備の整備が必要かと思えます。

●市長からの回答

病院施設の整備は容易ではないため、ソフト面の対応が主となる見込みです。助産師の配置なども含め、関連機関や周辺自治体との連携を進めていきます。

いいね:5

Q8. ここ数日の騒動を受けて、議会の見える化が必要だと考えます。議場全てが見えるようなアングルでライブ配信してほしいと思えます。どの議員が出席し、どのような発言をし、どのような傾聴姿勢をとっているか、市民は知る権利があり、知る必要があると考えます。議会という伏魔殿の改革が急務だと強く感じています。

●市長からの回答

どんどん「見える化」を進め、市政の「わかる化」に繋げていきます。YouTubeが良い例ですが、低コストで簡単に情報発信できるようになったのが現代です。これまでにない政治の改革が実現できると思っています。

いいね:4

Q9. 安芸高田市には神乃倉山や土師ダム、ミツマタ群生地など、自然に囲まれたすてきな場所がたくさん点在しています。市外ひいては県外の方たちに、この魅力をもっと知っていただきたいです(趣味でカメラをやっていますが、広島市内の方ですら、ほとんど知らなれていない事を痛感してます)

●市長からの回答

市内に良いところはあります。ただ、市外にも同じくらい(かそれ以上)良いところはあります。情報が溢れる時代だからこそ、余計にまずコンテンツの魅力を高める必要があるとの認識です。

いいね:4

Q10. 吉田病院前のバス停にバスを待つ間に座れるベンチがあったらいいと思えます。お年寄りがしんどそうに立っているのをみると心が痛みます。

●市長からの回答

市役所へ要望をお寄せ頂けると検討できるとのことです。実現の可否は、道路の管轄(国縣市)や予算との兼ね合いになりますが、住民・利用者の声を纏めて頂けると行政としては対応がし易くなります。

いいね:4

Q11. 道の駅・笠岡ベイファームのような四季折々の花が咲き誇る花畑が、ベジパーク付近にもあると良いかなと思います。正直、田んぼアートでは採算が合わない気がします。(市の花であるもアジサイをはじめ、カタクリやショウブなど…)

●市長からの回答

現状、田んぼアートは見直す方針です。当該事業の今後については、あらゆる選択肢を検討していきます。

いいね:4

Q12. 安芸高田市にはサンフレッチェ以外に湧永レオリックというハンドボールのプロスポーツチームがあります。認知度はまだまだ低いですがプロチームが複数ある自治体は珍しいので、ぜひ市とタッグを組んでアピールしてほしいです。

●市長からの回答

スポーツ事業(例えば五輪)はコスパの評価が極めて難しいため、行政としての関わり方は慎重に検討したいと思います。成功している多くのスポーツ・チームは地域を巻き込んだ事業展開を自らされているので、あくまでも脇役としての関与が妥当との見解です。

いいね:4

Q13. 私は今大学生で、安芸高田市から通っています。JRを使うにはバスか、車を使うしかありません。もう少し通いやすい環境や交通機関など考えていただけるとありがたいです。

●市長からの回答

人口が減少する社会で交通インフラの改善は難しくなっていきます。ライド・シェアリングによる新しい交通システムに期待したいところです。あるいは、人が移動しなくても済むような大学教育の変革の方が容易かもしれません。

いいね:4

Q14. 市長の任期は4年で終わりですか?2期目,3期目は考えていないですか?

●市長からの回答

2期目を目指す、目指さない、いずれも決めていません。ただ、確実なのは、4年間で必要な改革に目処をつけることだけです。安芸高田市が変われるラスト・チャンスだと思っているので、不転退の覚悟で改革に取り組みます。

いいね:3

Q15. 田んぼアート事業の持続可能性について以前より疑問に感じていました。先日、事業の計画見直しが発表されましたが、個人的にはこのまま凍結が良いと思います。

●市長からの回答

今後の展開として、更地のままにしておく、当初の事業規模(3億円)内で何かをする、事業規模を拡大して何かをする、が選択肢となります。

いいね:3

Q16. 子どもたちが自由に遊べる公園が非常に少ないと思います。少年自然の家が閉鎖されて以降、放課後や休みの日に気軽に遊べる場が無くなってしまったので、遊べる場を確保していただきたいです。

●市長からの回答

田んぼアートを公園事業として完成させるのも選択肢の一つです。

いいね:3

Q17. 副市長を全国から募集する制度、ユニークで面白いと思います。メリットとデメリットを詳しく聞きたいです。

●市長からの回答

【メリット】広く有能な人材を探せる。市民の市政に対する意識が高まる。色々な人が安芸高田市に関心を持つきっかけになる(派生効果が期待できる)。

【デメリット】諸々のコスト(選考の手間など)が掛かる。市長のコントロールが難しくなる、かも知れない(反りが合わない?)。

いいね:3

Q18. 今の時期はコロナによる感染症対策にて、学校教育等に制限がかかってしまい、安芸高田市の小学校や中学校、高校等の授業に遅れが生じ始めていると聞き、市内の学校との学力の差が大きく離れてしまう恐れがあるのではないかと思います。オンラインの機能やその他の機能を活用した授業方法を積極的に導入した方が良いのではないかと思います。

●市長からの回答

環境の差は懸念されます。影響が出ないようにハード・ソフトの両面で整備に努めています。

いいね:3

Q19. 文化施設などの利用料に学割制度を取り入れていただきたいです！→学生が積極的に文化的活動しやすくする為にも！

●市長からの回答

種々の学割を検討していきます。何が必要か、要望を集めていただけると助かります。

---

いいね:3

Q20. 市議会議員の若返りを図るために、定年制を導入しませんか？

●市長からの回答

幾つかの国では導入されています。いずれにしても、ルールを決めるのは議員自身ですので、まずは議員の選び方が重要になってきます。

---

いいね:2

Q21. 市役所での手続きについて月に何回か、平日 17 時 15 分以降も手続きできる日を設定してほしいです。月～金の労働者は時間内に市役所で手続きする機会がありません。(例えば毎月第 1 と第 3 水曜日は 19 時まで受付可能とする等)

●市長からの回答

かつて、同様の取組(戸籍・税の窓口を毎週金曜日 19 時まで)を実施しましたが、利用がほとんどなく廃止された経緯があります。

---

いいね:2

Q22. 市内の図書館に対して要望があります。現状、祝日は休館日となっていますが祝日こそ図書館を利用するニーズがあると思います。スタッフの方を当番制にするなどして祝日も開けてほしいです。

●市長からの回答

検討します。

いいね:2

Q23. まもなく選挙がありますが、投票証明書を持っていくと街のお店で特典が受けられる取り組みを他の自治体がやっているのを見ました。来月の市議選は間に合わないでしょうが、1年以内に必ず実施される衆院選に間に合うように準備すれば若者の投票率は上がると思います。

●市長からの回答

証明書の発行には費用が掛かるので、市役所としては慎重な検討が求められます。ただ、投票所で撮った写真で特典を受けられるといった仕組みはあるようです。ぜひ、お近くの商店街などに掛け合ってみてください。

---

いいね:2

Q24. 東京の銀座に広島のアナテナショップ「tau」がありますが、それをヒントに安芸高田のアナテナショップを広島市内に作ってみるといのはどうでしょうか。産業や文化を発信して、県内での認知度も高めたいと思います。

●市長からの回答

広島市の本通りに県内 23 の自治体のアナテナショップ「ひろしま夢ぷらざ」があります。なお、単独展開はほぼ不可能だと思われます。

---

いいね:2

Q25. 平成 26 年度に公共施設総合管理計画を策定され「今後 20 年以内に公共施設を床面積で 30%減らす」という目標を掲げられていますが、6 年経過して現状何%削減できているのかの進捗が気になります。

●市長からの回答

大まかな目処がついている(=削減できそうな)ところまでを含めて 10%程度です。進捗としては「まずまず」のようにも感じますが、当然、やりやすい部分から始めていますので、これから先が至難の業になります。各町にある大きな公共施設を整理しなければならない局面を迎えています。

---

いいね:2

Q26. 石丸市長に市民の声を直通で届けられる目安箱や意見箱を役場に作ってほしいです。ショッピングセンターでも店長が回答する投書箱を設置しているところがあるので。

●市長からの回答

従来から本庁や各支所に意見箱は設置してあります。Web サイトの問い合わせフォームも使えます。

いいね:2

Q27. 平成29年の財政運営方針、財政健全化計画によると平成36年度の目標人口を27,500人と設定してありますが、今月時点で既に28,100人まで落ちており厳しい状態です。雇用を増やす以外にもUターンやIターンの促進へ繋がる施策にチャレンジして下さる事を期待しています。

●市長からの回答

人口動態を変えることは極めて困難です。人口減少を前提とした保守的な政策の方が有用です。もっとも、人口減少の対策とは別に、人の呼び込みは取り組んでいきます。

---

いいね:2

Q28. 目安箱の設置は素晴らしいと思いました。ですが、こういった質問機能などITを使うべきでもあると思いました。SDGsに繋がるペーパーレスだったり、感染予防の観点だったり紙の利用よりも優れていると思います。

●市長からの回答

ITは便利ですが、紙の利用が勝る場面もあります。今回はそれでした。

---

いいね:2

Q29. 私の友達は、安芸高田市は三次に遊びに行くときに通るだけであって、ただの通り道だと言われたことがあります。市には湧永庭園や土師ダムと言った素敵な場所があるのに、安芸高田市のPRが弱いと感じることがあります。若者に向けたPRの仕方は様々あると思います。

●市長からの回答

行列ができるラーメン屋は、宣伝が上手いより、ラーメンが美味しいのが大前提です。PRもさることながら、他と比べて負けないようコンテンツの改良に注力したいと思います。

---

いいね:2

Q30. 10/31(土)のミーティングに参加予定の方々からあがっている意見や質問もぜひ知りたいです。2つのミーティングが終わった後で事務局が取りまとめてデータにして、メールで送付してほしいです。

●市長からの回答

QAや動画は公開する予定です。

いいね:2

Q31. 街中にフリーWi-Fiが無いので観光客や外国のお客さんが困ると思います。整備を進めてほしいですが、あじさいネットの会社ありきでの検討はやめてください。

●市長からの回答

外から観光客が押し寄せる街ではないので、現実的にフリーWi-Fiに対するニーズはそれほどないと思われます。なお、「あったらいいな」は無数にありますが、どれも現実には予算が必要です。その分だけ「ないと困る」何かの予算が削られるため、慎重に検討しなければなりません。

---

いいね:2

Q32. 三原市にも30代の市長がいらっしゃるということで、どんどん連携をとってほしいと思います。三原市とは4年前に広域観光協定を結んでいるようなので、共同プロモーションの振興に期待しています。

●市長からの回答

三原市の岡田さんとは諸々の相談をしていきたいと思っています。

---

いいね:2

Q33. 安芸高田市をより良くするには財政的にゆとりがないため背伸びをした投資を大前提とした政治ではなく、既にあるものを伸ばすより特化させるような政治をするべきだと考えます。市長にとって安芸高田市の強みはなにだと考えますか

●市長からの回答

人口の少なさゆえの機動力が出れば強みになると思っています。大きな市町では決断が難しい事案でも、一致団結し素早く動ければ、日本をリードすることもできるはずです。

---

いいね:2

Q34. 観光政策でいえば、すでに整備された観光地の再整備を行ってはどうでしょうか。大河ドラマ放送時に整備した郡山城周辺が荒れているのが気になります。マニアにうければ、リピーターや普及効果も見込めると思います。

●市長からの回答

観光は不安定化しやすい産業のため、公共事業としては基本的に慎重であるべきとの見解です。なお、郡山は国の管理下にあり、市による整備が進め難くなっています。

いいね:1

Q35. 安芸高田市役所の周りにはいくつも広い駐車場がありますが、庁舎に訪れる市民向けではなく職員向けの駐車場に停める職員に対しては、駐車料金を徴収しているのでしょうか。地主に払う土地代や賃借料を利用者(つまり職員)に負担してもらおうと、そのぶん税金の節約になりませんか? 一般企業だとガソリン代の支給があれば駐車料金をとられます。

●市長からの回答

現状、土地の賃料分は職員が負担する形になっています。ただし、従業員の福利厚生なので、必ずそうすべきものではありません。受益者負担という意味では、来庁者に駐車料金の負担を求める方が理に適います。

---

いいね:1

Q36. 依存財源である地方交付税が減少し続ける中、どのように自主財源の割合を増やしていくかに注目しています。

●市長からの回答

中長期的に産業を創出していく取り組みが必要です。そのためには、一刻も早く変革できるまちにしていかなければなりません。

---

いいね:1

Q37. MusicForest Akitakata というイベント企画・運営団体を立ち上げている高校生です。石丸市長が描く安芸高田市のエンタメ事業(今後)は具体的にどのようなことをお考えでしょうか。

●市長からの回答

やりたい人が自由に活動できるような環境の整備を進めたいと思います。もっとも、行政は支援に徹するべきとの考えです。

いいね:1

Q38. 公職選挙法第170条1項に基づき、選挙管理委員会は選挙の期日2日前までに選挙公報を配布することと定められていますが、8月の市長選ではおよそ40%が期日前投票を行なっています。投票後に公報が届くという事はレストランでオーダー後にメニューが来るのと同じです。告示と同時に配布、またはウェブ掲載するよう改善してほしいです。

●市長からの回答

告示日の翌日(月曜日＝期日前投票を開始する日)にHPへ掲載しています。紙版は印刷に少し時間がかかりますが、告示日から2～3日後に出来上がっているのが現状です。

---

いいね:1

Q39. 副市長の人選について、市長選を共に戦われた竹本峰昭氏にオファーはされなかったのでしょうか。それともオファーはしたものの断られたのでしょうか。ノウハウを1番知っている元職の方がポストを継続されていないことについて市民の間で様々な憶測が飛び交っています。

●市長からの回答

自身の就任後を見据え、7月14日に竹本氏に「私が勝った場合、副市長をやりませんか？」と聞きに行きました。その際、「色んな人の関係があるから無理だ」と断られました。その言葉を聞いて「副市長は任せられない」と評価し、同時に「絶対に市長選で負けてはならない」と決意を新たにしました。選挙前には必ずしも要らない面談でしたが、結果として最適な判断ができたと思っています。

---

いいね:1

Q40. 都会などで人疲れした人などをターゲットにして安芸高田市にも面白いと思います。空き家バンクなどもっとPRなどをして

●市長からの回答

空き家バンクは他の市町も多数取り組んでおり、極めて厳しい競争となっておりますが、安芸高田市の空き家バンクは広島県内で一番の契約成立件数となっております。また、移住に関して平成30年度は93件、令和元年度は130件のお問い合わせをいただいております。相談内容から移住者のニーズを吸い上げ、今後のPR方法や支援体制を強化していきます。

いいね:0

Q41. 吉田高校と向原高校に1日限定でもいいので期日前投票所を設置できませんか？

●市長からの回答

制度としては可能です。課題の洗い出しと対応を進めます。

---

いいね:0

Q42. 選挙の際にネット投票を行えば、若者などの投票率もあがると思います。

●市長からの回答

大いに期待するところですが、法律の改正を待たなければなりません。

---

いいね:0

Q43. 元消防吏員の方から、部署によるがサービス残業が当たり前という話を聞いたのですが、どうなのでしょう。

●市長からの回答

かつてはそうした状態があったようです。現在は、管理を厳格化し、残業自体を根本から削減するよう取り組んでいます。

---

いいね:0

Q44. 安芸高田市の文化・芸術を発展させるために石丸市長はどんな視点を重視しますか？(施設の建設、改装等《見た目的なもの or エンタメ活動支援→人材育成等《中身的なもの)

●市長からの回答

エンタメは、ハードではなくあくまでソフトが主体です。ある程度の商業的な成功がある物に集中して投資すべきだと考えています。

いいね:0

Q45. 外国人の参政権についてどのようにお考えですか？

●市長からの回答

市長としては回答を差し控えます。世論を二分しかねないテーマですが、それで安芸高田市を二分しても意味がないからです。国家主権に関わる話なので、国政で論ずべきと認識しています。もっとも、多様性という観点では、外国人が住みやすいまちづくりに取り組みたいと考えています。

---

いいね:0

Q46. 郡山の中腹に毛利家の家紋が大きく貼り出してありますが、夜にライトアップするとさらにカッコよくアピールできると思います。過去にライトアップされていた気がしますが、最近はしていないのでしょうか。

●市長からの回答

郡山の中腹の家紋は、平成26年に市の観光アピールとして設置されたものです。設置当初から現在まで夜間のライトアップは行われていないのが現状です。

---

いいね:0

Q47. 島根県では公務員、警察官、教員限定の婚活があるそうです。そのような事例をもとに安芸高田市内に生活の拠点をつくるようなプランがあれば、その後定住しやすくなるのではないのでしょうか。

●市長からの回答

ダイバーシティを重視し、市として婚活事業には関与しない方針としました。人口増を目的に、行政が安易に個人的な事情に関与すべきではないと考えます。一方、職業毎の集まりや異業種間の交流を促す取り組みは検討していきます。

---

いいね:0

Q48. 土地が多くあり、環境的にも好条件とも言えると思うのでどこかの企業を呼び込んで雇用の窓口を増やせば良いのではないかと？

●市長からの回答

高速道路や54号線、芸備線の近くの土地は積極的に活用したいと考えています。もっとも、同じような条件の土地は他にもあるので、厳しい競争になりそうです。

いいね:0

Q49. 都市開発、産業創出のために、次の世代の職員にはどのような能力を持っていてほしいですか。

●市長からの回答

積極的に変化に対応する能力です。変化を避ければ、現状維持すら難しく、衰退は免れません。もちろん、今の世代から職員に求めています。

---

いいね:0

Q50. 安芸高田市で一番大規模な祭りである安芸高田花火大会。今後はどうなるのでしょうか？

●市長からの回答

早期に復活させたいと考えています。もっとも、従来のやり方に課題もあったようなので、それらを解決してより良い形を目指します。

---

いいね:0

Q51. 義務教育の場で学ぶべきことは何であると思いますか

●市長からの回答

何をおいても基礎学力を高めることです。国語と算数。勉強は必ず役に立ちます。

---

いいね:0

Q52. コストと効果という点で、旧6町それぞれに整備された文化センターについて市長はどのようにお考えでしょうか？

●市長からの回答

施設の維持には莫大な費用が掛かるため、それぞれの役割を再検証し、整理が必要だと考えています。

---

いいね:0

Q53. 全体的にコストカットが必要という話がありましたが、逆にコストを投入したほうが良い部分はどこですか。

●市長からの回答

教育です。少子化が進もうとも、一人ひとりの可能性が無限大であるならば、費用対効果は問題ありません。人がいなくなるまで積極的に投資すべき分野だと考えます。

いいね:0

Q54. 4年で政治の立て直しを完成するために、市民や職員には何を求められていますか。

●市長からの回答

固定観念の打破です。「前からやっているから、皆がやっているから、いい」のではなく、「前からやっても、皆がやっても、どうなのか？」という問題意識が必要です。自分のまちはどうあるべきか、自分はどうかあるべきか、その意識を醸成していきたいと思います。

---

いいね:0

Q55. 川根柚子の製品は他県の方へのお土産でも好評です。最近の柚子ブームもあるので、プッシュしてはどうでしょうか？

●市長からの回答

加工品もさることながら。特別感のあるゆず、といった商品開発もできたらいいと思います。

---

いいね:0

Q56. オンライン診療という言葉を見ましたが、安芸高田市は高齢の方も多くオンラインが可能な機器すら揃ってないと感じます。オンラインによる診療、決済、処方についてどのようにお考えですか？

●市長からの回答

車両や看護師を用意するなど遠隔診療のやり方には選択肢が幾つもあります。費用との兼ね合いもありますが、より実用的で実効的なサービスを検討していきます。

---

いいね:0

Q57. 行政の改革が必要と仰られてましたが、来年・再来年に新しく入ってくる市職員や議員にはどのような能力・資質を求めていますか。

●市長からの回答

職員と議員では扱いがかなり異なりますが、共通して求められる要素としては「危機感」が挙げられます。「これまでを続けていては、もう続かない」その意識の下、変革に取り組んでいく必要があるためです。

いいね:0

Q58. 以前、理科の先生から「安芸高田市は星が非常に綺麗に見える条件が揃っている」という話を聞きました。星をアピールするというのは、観光に関わるアイデアとしてどう思われますか？

●市長からの回答

都市部に比べると幾らかは条件が良いように思います。もっとも、天体観測で有名な他の地域に比べて有利かという点、あまりそう思えないのが率直な感想です。

---

いいね:0

Q59. 市政の基盤を立て直して、コストパフォーマンスを見直したいと言われていましたが、観光などの市外に向けての事業面には力をあまり入れない方針でいかれるのでしょうか？

●市長からの回答

観光は景気の好不況に左右され易いため、関与の仕方は慎重に検討すべきとの認識です。市外に向けた発信は重要ですが、必ずしも観光である必要はないと考えています。

---

いいね:0

Q61. 芸備線を今後とも存続させていく為に利用促進も含めた今後の安芸高田市の役割についての市長及び市の考え方について

●市長からの回答

芸備線沿線の活性化は市にとって重要な課題と認識しています。隣接する自治体との連携も含め、芸備線の特色を出せる仕組みを検討していきます。

---

いいね:0

Q62. 高校、中学、小学が町とつながる良い案はないでしょうか。

●市長からの回答

例えばですが、高校生にバイトの機会を安定的に供給し、社会経験を積めるようにするなど、教育の場として地域を活用するのも手です。また、小中高校の部活動を一体化し、高校生が小学生を指導するなど可能性としてはあります。

いいね:0

Q63. もし安芸高田市に莫大な財源があれば、どういった分野に力を入れて取り組みたいですか

●市長からの回答

全ての子どもたちが経済的な制約を受けることなく自由に学べるよう支援の枠組みを整えたいです。意欲と能力がある子どもは全員を公費で留学させる、くらいの思い切りができれば、まちの魅力になると思います。

---

いいね:0

Q64. 旧6町対抗で観光資源をそれぞれの町民が自分の町をPRするキャンペーンを行うと、市の中で自分の市の観光財産を見つめ直し経済効果や自分の地元の誇りや自信を持つことができると思う。また新しいことに挑戦するのではなく、既にあるものを伸ばすので財源にゆとりがなくても実施できると思う、他にも複合的な効果が得られると考えられる。

●市長からの回答

運動会やお祭りのような対抗イベントは面白いと思います。ただし、観光でそれをやると、各町で観光事業を誘致しようと躍起になる懸念があります。観光は安定し難い産業ですので、過度な依存は回避すべきと考えています。

---

いいね:0

Q65. ホテル建設やインフラ整備は二の次でいいと思う。赤字事業の見直しをし、現在の市政の無駄を削ぎ落とすことが先決だと思う

●市長からの回答

ご指摘の通りですが、実際、あからさまな無駄は多くありません。どれも相応に存在理由を持つため残っています。市の将来を考え、冷静に優先順位をつけられるかどうか、市民の意識が試される局面です。

---

いいね:0

Q66. 市民から意見を求めて、行政に反映することは理想像だと思う。しかし、利用者数や費用対効果はしっかりと見極めて反映することが市民への理解へとつながると思う

●市長からの回答

ご認識の通りだと思います。広く意見を聞くのはステップの一つでしかありません。そこから意味のある選択肢を提示することこそ政治の重要な役目となります。

いいね:0

Q62. 今回参加してみて、話がいろんな分野に広がった印象だったので、テーマに沿って回を分けたら短い時間でも内容が濃いものになるのではないかなと思いました。

●市長からの回答

貴重なご意見ありがとうございます。次回以降の参考にさせていただきます。

---

いいね:0

Q63. 本日はありがとうございました。次回は、1つの質問に対して短めに回答をしていただき、意見交換会終了後に説明できなかった部分を補足として文字にして参加者に返していただけると、より沢山の質問の回答が聞けるのかなと思いました。ですが、市民が市の長とお話できる(意見がイえる)場は今までにないので大変素晴らしい企画だと思います。

●市長からの回答

貴重なご意見ありがとうございます。次回以降の参考にさせていただきます。

---

いいね:0

Q64. 少年自然の家をぜひ有効活用していただきたいです！地元の小学生や中学生の合宿場としてはとても使いやすいと思います。そのままの状態が使われず残っているのは勿体ないです。新しく作ることも大切ですが、現在既にある施設を今までとは異なる使い道で活用することも必要だと思います。

●市長からの回答

現状は、多文化共生センターとなっており、外国人技能実習生・特定技能資格者等の住居として運営されています。

---

いいね:0

Q65. 今回参加し、とても分かりやすく質問に答えていただき安芸高田市の現状を楽しく知ることができました。ありがとうございました。今後も今日のような場を設けていただけることを楽しみにしています。オンライン開催も検討していただけると、遠方にいる安芸高田市民の方も気軽に参加できるのではないかと思います！

●市長からの回答

貴重なご意見ありがとうございます。次回以降の参考にさせていただきます。

いいね:0

Q55. ナオライ株式会社の三宅社長が掲げている「未来よし」「自然よし」の商売を安芸高田市の事業者も取り組むと良いと思います

●市長からの回答

ぜひ宣伝をお願いします。

---

いいね:0

Q58. 今、安芸高田市で一番勢いがあるのは川根柚子だと思います

●市長からの回答

川根柚子にはとても期待しています。もっとも、「うちこそが一番！」と方々から名乗りが上がる状況にしていきたいところです。